



気まぐれ通信「号外」

サンフレッチェ J1 残留を決める！

11月26日(日)地元最終戦ということとミキッチ選手の送別セレモニーがあるということでエディオンスタジアムは、22,333人で埋まった。



対戦相手は、元サンフレッチェ広島にいた高萩選手がいるFC東京。試合は、前半終了間際にフェリペシウバのシュートを柴崎が足にあてて方向を変えてゴールを揺らした。当たったのかあまったのかはわからないが、とにかくうれしい先制点が取れた。やったあ！

後半、相手太田のコーナーキックを山田が頭で合わせて同点とされる。この試合も失点をしてしまい追いつかれ苦しい展開になった。太田の

精度の高いキックを見せつけられました。

いつも思うことだが、相手チームのコーナーキックは、点を取られるような怖い思いをするけどサンフレッチェのコーナーキックは入るような気がしない。こう思うのは私だけだろうか？

しかし、このまま沈没するわけにはいかないこの試合。選手たちは集中力をもって後半21分前節の神戸戦に続き稲垣の華麗とも言えるシュートが得点となり、再びリードを奪う。直後16歳の若いストライカー久保を投入してきたFC東京で少し雰囲気が変わったように感じたが、ゴールキーパー林のナイスセーブもあり、2対1でゲームセット。甲府が引き分けた為、残り1試合を残してJ1残留が決定した。やれやれ！

今年はスタートからつまづき上昇気流に乗ることが出来ずに残留争いに巻き込まれてしまう始末。来期は、こんな思いをするようなことがないように頑張ってもらいたいものだ。ミキッチ氏のお別れの挨拶があったが、もう一度ミカのサイド攻撃が見たかった。最終節で出てきてほしいなあ！



【決勝点を挙げた稲垣選手のインタビュー】

ミカ～ミカ～！！！！！！